
岐阜県立東濃フロンティア高等学校

校 長 吉村 智典
学校住所 土岐市泉町河合1127-8 電話 0572-55-4151

- 1 会議名 東濃フロンティア高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和4年11月14日(月) 13:30~15:30
- 3 開催場所 東濃フロンティア高等学校 会議室
- 4 参加者
- | | | |
|-------|-------|--|
| 会 長 | 山田 利彦 | 土岐市泉西公民館館長 |
| 副 会 長 | 松本 律子 | 土岐市保護区保護司会(欠席) |
| 委 員 | 三浦 直之 | 東濃鉄道多治見営業所助役 |
| | 加藤 謙示 | 泉町河合区長 |
| | 宮島 千佳 | 東濃フロンティア高等学校育友会本部役員 |
| | 村野 政章 | NPO法人Earth as Mother 本部副理事(兼「いくるば」事業統括長) |
| | 長江恵理子 | 岐阜県立はなの木苑東濃圏域発達障害地域支援マネージャー |
| 学校側 | 吉村 智典 | 校 長 |
| | 三輪田久信 | 副校長 |
| | 田並 正 | 教 頭 |
| | 原 美代 | 事務部長 |
| | 松本 義一 | 教務主任 |
| | 杉本 知宏 | 生徒指導主事 |
| | 松浦 隆秋 | 進路指導主事 |

5 会議の概要(協議事項)

(1) 外部評価について

- 意見1: 生徒と保護者の評価にずれがあるが、情報発信を丁寧にする事で改善できる。
- 意見2: 生徒への紙の配付物を通じた連絡では徹底しない。学校のホームページ更新による情報提供が望まれる。
- 意見3: ICTの活用が生徒にも保護者にも高く評価されていることがよい。
- 意見4: 「本校に入学できてよかった」という意見が多い。学校が生徒一人一人を理解することに努めている姿勢が評価されている。
- 意見5: 外部評価をする機会が、親子の学校生活についての対話のきっかけともなるとよい。

(2) 校則(身だしなみ指導)の見直しについて

- 意見1: 時代は変わってきている。校則についての考え方も変わってきている。身だしなみについても多様な在り方が認められてもいいのではないかと。
- 意見2: 生徒の姿は学校の看板でもある。生徒一人一人が自分の学校に誇りを持つことが大切である。校則の見直しとともに、学校の良さを地域に発信することも重要である。
- 意見3: 校則の見直しについて、時間がかかりすぎていると感じる。多くの意見を聞き、段階を踏まえての対応であることはわかるが、このことに取り組み始めた3年次生は卒業してしまう。生徒の気持ちを考えるともう少し早く対応してほしい。
- 意見4: 保護者の意見の中に、校則の見直しを行い1年間様子を見るというものがある。生

徒自身にとっても自分たちの取り組みを見直す意味でも1年間の試行という考え方がいいのではないか。

意見5：生徒の服装のみだれが学校のマイナス評価につながるという意見もあるが、学校のホームページを充実させプラスの情報発信をより進めることが重要である。

意見6：茶髪の生徒にはその理由を尋ねる必要がある。ストレスが原因かもしれない。そうしたサインを見逃すことなく支援をすることが必要である。

意見7：自分が高校生の時に校則を変えようと努力したが大きな変更にはつながらず、とても残念だったことが思いだされる。生徒会がここまで頑張っていることに学校として応えることも大切なのではないか。

意見8：「正装の日」は継続であるとのことである。「正装の日」の生徒の姿で生徒を認めることができればよいのではないか。大切なのは、自分の身なりについて自分で考える力を身に付けさせることである。

6 会議のまとめ

- ・外部評価については、本校の課題および解決策についての意見を得た。
- ・校則（身だしなみ指導）の見直しについては、これまでの取組の過程や今後の方向について概ね肯定的な意見を得た。